

NEWS RELEASE



再発行：訂正あり

【報道関係各位】

2024 年 9 月 10 日
一般財団法人 日本気象協会

2024 年 第 1 回「紅葉見頃予想」 ～見頃は全国的に平年並みか遅い～

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、理事長：渡邊 一洋、以下「日本気象協会」）は
2024 年 9 月 10 日（火）に、第 1 回「紅葉見頃予想」を発表します。



【全国各地の紅葉見頃予想】

今年の紅葉の見頃は、北日本と東日本では平年並みか遅く、西日本ではおおむね平年並みとなるでしょう。

紅葉の見頃は、秋（9～11月）の気温が低いと早まり、高いと遅れます。

この先、11月にかけて全国的に気温は高く推移する見込みですが、天気は周期的に変化し、徐々に秋の空気に覆われる日も増えてくるでしょう。また、10月中旬以降、東・西日本を中心に平年を下回る時期もある見込みです。

【各地の紅葉見頃予想】

■北日本（北海道・東北）

紅葉の見頃は、平年並みか遅いでしょう。この先9月下旬にかけて、気温は高めに推移する見込みです。ただ、記録的な高温となった昨秋ほどの高温は予想しておらず、色づきの早い北海道の大雪山系などでは、昨年と比べ順調に紅葉が進んでいくとみられます。

10月も高温傾向が続きますが、見頃の時期が極端に遅れることはないでしょう。

各地の紅葉は、大雪山系の黒岳は9月中に、青森県の八甲田は10月前半に、道南の洞爺湖周辺は11月前半、岩手県の盛岡城跡公園は11月後半に見頃となる見込みです。



■東日本（関東甲信・北陸・東海）

紅葉の見頃は、平年並みか遅いでしょう。9月中旬以降、気温は高めに推移する見込みですが、10月に入ると高温傾向はやや和らぐ見込みです。中旬から下旬にかけては、朝の気温が平年より低くなる日も増え、順調に色づきが進みそうです。

各地の紅葉は、富山県の立山ロープウェイは10月前半に、愛知県の茶臼山高原は10月後半、石川県の特別名勝兼六園は11月後半に、東京都の石神井公園では12月前半に見頃となる見込みです。

■西日本（近畿・中国・四国・九州）

紅葉の見頃は、おおむね平年並みとなるでしょう。9月中旬以降、気温は高めに推移する見込みですが、10月に入ると高温傾向はやや和らぐ見込みです。11月にかけて、朝の気温が平年より低くなる日が増え、順調に色づきが進みそうです。

各地の紅葉は、滋賀県のびわ湖バレイや、宮崎県のえびの高原では10月後半に、愛媛県の松山城や熊本県の熊本城は12月前半に見頃となる見込みです。

【主な紅葉スポットの見頃時期】

紅葉スポット 地域別見頃一覧 今シーズン			
	紅葉見頃 早い場所		紅葉見頃 遅い場所
北海道	道東・糠平湖畔 10月前半	道南・洞爺湖周辺	11月前半
東北	青森・八甲田 10月前半	岩手・盛岡城跡公園	11月後半
北陸	富山・立山ロープウェイ 10月前半	石川・特別名勝兼六園	11月後半
関東甲信	群馬・赤城山 10月前半	東京・石神井公園	12月前半
東海	愛知・茶臼山高原 10月後半	静岡・浜松城公園	12月前半
近畿	滋賀・びわ湖バレイ 10月後半	大阪・万博記念公園	12月前半
中国・四国	徳島・剣山 10月後半	愛媛・松山城	12月前半
九州	宮崎・えびの高原 10月後半	熊本・熊本城	12月前半

2024年9月10日 発表 日本気象協会 tenki.jp

【tenki.jpの紅葉情報】

2024年「紅葉見頃予想」の詳細、代表地点以外の全国の紅葉スポットは、「tenki.jp 紅葉見頃情報 2024」にて公開しています。

<https://tenki.jp/kouyou/expectation.html>

また、各地の「色づき実況」の提供は9月下旬より開始します。

パソコン : <https://tenki.jp/kouyou/>

タブレット・スマートフォン : <https://tenki.jp/lite/kouyou/>



本情報の無断での法人利用（プレスリリースでの引用や販促目的使用など）はご遠慮いただいております。商品 PR など法人利用をご検討の際はお問合せフォーム (<https://www.jwa.or.jp/contact/>) からご連絡をお願いします。

【2024 年 紅葉見頃予想に関するよくあるご質問】

日本気象協会の紅葉見頃予想について、よくあるご質問をまとめました。

Q1：紅葉見頃予想の発表のスケジュールは？

A1：今年は3回発表を行います。第2回は10月2日(水)に、第3回は10月31日(木)にそれぞれ発表予定です。

Q2：紅葉の見頃に気温はどのように影響しますか？

A2：紅葉の見頃は、秋（9～11月）の気温が低いと早まり、高いと遅くなります。

Q3：日本気象協会の紅葉見頃予想の手法は？

A3：気象庁が観測している、過去の各地のカエデの紅葉日と気温のデータとの相関関係を調べ、日本気象協会が独自に予測式を作成しています。その式をもとに各地の2024年の気温の観測値や、日本気象協会が予測する各地の今後の気温のデータを使用して、予想をおこなっています。

Q4：「紅葉の見頃」の基準は？

A4：カエデの木の大部分の葉の色が紅色になった状態を目安にしています。

Q5：標高の高い場所での紅葉の見頃は？

A5：標高の高いところでは、その地域の見頃予想よりも早く紅葉の見頃となると予想されます。

Q6：紅葉見頃予想はどこで見られる？

A6：日本気象協会コーポレートサイト (<https://www.jwa.or.jp/>) や、天気予報専門メディア「tenki.jp」 (<https://tenki.jp/>) にて無料で公開しています。

Q7：紅葉見頃予想は海外でも利用することができますか？

A7：紅葉は、広く世界中の方々に楽しんでいただきたい日本の季節現象です。海外での法人利用に関するお問い合わせに関しては、お問い合わせフォーム (<https://www-ga.jwa.or.jp/contact/english/>) へご記入いただければ、利用方法など担当者からご連絡いたします。